

甲殻類アレルギー物質表示比較一覧										ND;no data	
日本標準商品分類		現行	十脚目	臨床症状の交叉	IgE結合能交叉		トロポミオシン		ELISA	PCR法	
					相関係数	RAST (IgE)抑制試験	IgE 阻害 Immunoblot	アミノ酸配列の相同性			
7133 えび類 (いせえび・ざりがりに類を除く)		○	○	基準	0.94以上	相互に抑制	交叉性あり	基準	検出	検出	
7134 いせえび・うちわえび・ざりがりに類		×	○	ND	0.95 0.85	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出	
7135 かに類		○	○	64.7%	0.90以上	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず (開発中)	
7136 その他の 甲かく類	71361 しやこ類	しやこ	×	×	21.4%	0.93	抑制+/-	ND	約90%以上	検出	検出せず
	71362 あみ類				ND	ND	ND	ND	ND	検出	検出せず
	71363 おきあみ類	なんきょくおきあみ	×	×	26.7%	0.93	抑制+/-	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず
	71369 他に分類されない甲かく類	かめのて		×	×	ND	0.91	抑制+/-	交叉性あり	ND	検出
みねふじつぼ			×	×	ND	0.90	抑制+/-	交叉性あり	約55%(アワビ類75-80%)	検出	ND
7131 いか類					17.5%	0.75	ND	交叉性あり	約60%	検出せず	検出せず
7132 たこ類					20.3%	0.75	ND		約60%	検出せず	検出せず

- IgE結合能の類似性と交叉抗原性の検討 (in vitro)
- 甲殻類の主要アレルゲンであるトロポミオシンのアミノ酸配列からみた類似性
- エビアレルギー患者を基準とした臨床的交叉反応性
- えび・かに検知法の開発状況